

# 本県の広域的な地域公共交通の概要

## 1. 本県の広域的な公共交通

- 県内には鉄道（新幹線・在来線）や路線バス、高速バスなどの広域的な公共交通が運行しており、県民の生活を支える移動手段や、来訪者（観光・ビジネスなど）の移動手段として利用されている。
- 路線バスについて、一定の要件を満たす系統については、地域間幹線系統として国庫補助の対象となっている。

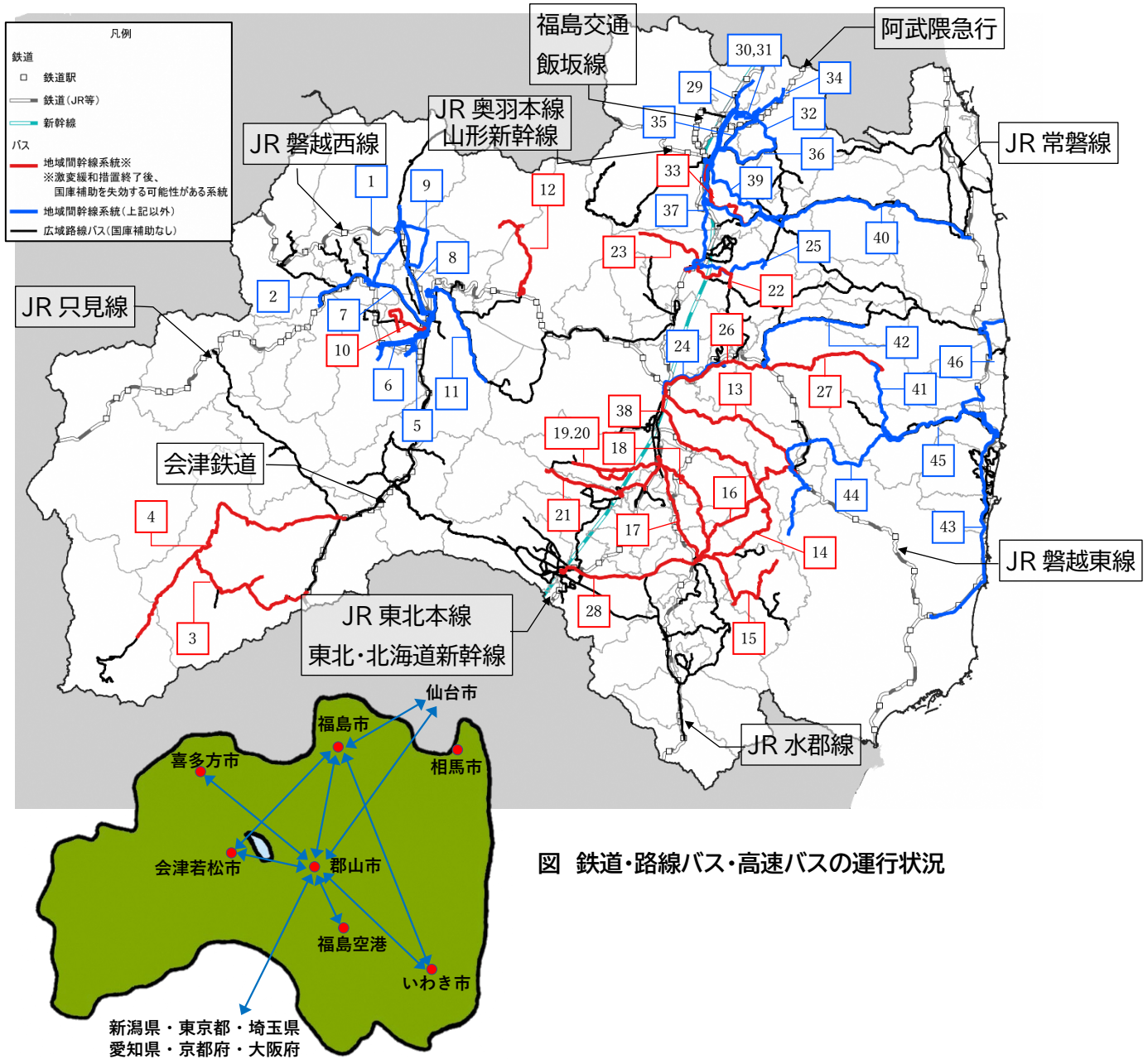


図 鉄道・路線バス・高速バスの運行状況

表 県内の地域間幹線系統一覧(1/2)

NO.	運行事業者	運行系統名	起点	主な経由地	終点	関係市町村	激変緩和措置	H22輸送量 15人/日以上	R5輸送量 15人/日以上	利便増進 実施計画 特例措置	被災地 特例措置	備考
1	会津乗合自動車	喜多方・坂下	有隣病院前	寺町角・大沢・坂下東小	坂下厚生病院	喜多方市、会津坂下町		○	×	○		会津圏域地域公共交通計画
2		坂下・柳津	坂下営業所	緑町・気多宮	柳津ふれあい館	会津坂下町、柳津町		○	×	○		会津圏域地域公共交通計画
3		檜枝岐	会津高原駅	内川・高杖	檜枝岐 (中土合公園)	南会津町、檜枝岐村	○	○	×			
4		山口・内川	田島駅前	針生・宮沢・白沢	内川	南会津町	○	○	×			
5		本郷循環	若松駅前	上米塚・本郷庁舎・工業団地	若松駅前	会津若松市、会津美里町		○	○	○		会津圏域地域公共交通計画
6		永井野	若松駅前	住吉町・年貢町・じげんプラザ	永井野	会津若松市、会津美里町		○	○	○		会津圏域地域公共交通計画
7		坂下	若松駅前	七日町(坂下東小・武田病院)	坂下営業所	会津若松市、会津坂下町、湯川村		○	○	○		会津圏域地域公共交通計画
8		塩川・喜多方	西若松駅東口	竹田・塩川・アピオ	喜多方駅前	会津若松市、喜多方市、湯川村		○	○	○		会津圏域地域公共交通計画
9		塩川・熊倉	塩川グリーンプラザ	三橋・熊倉	喜多方駅前	喜多方市		○	×	○		会津圏域地域公共交通計画
10		北会津	若松駅前	蟹川(下荒井)	北会津支所	会津若松市			×			R5 コロナ要件緩和により補助対象
11		河東・湊	西若松駅東口	竹田・米代・広田原長谷川	高坂	会津若松市		○	×	○		会津圏域地域公共交通計画
12	磐梯東都バス	猪苗代	猪苗代駅	猪苗代病院入口	裏磐梯高原駅	猪苗代町、北塩原村	○	○	×			
13	福島交通	小野	郡山駅前	赤沼	小野駅前	郡山市、小野町	○	○	×			
14		石川・蓬田	石川駅前	後川	清水内	石川町、平田村	○	○	×			
15		竹貫田	石川駅前	古殿役場	竹貫田車庫	石川町、古殿町	○	○	×			
16		小野・石川	小野駅前	上蓬田	石川駅前	小野町、平田村、石川町、玉川村	○	○	×			
17		竜崎経由石川	須賀川駅前	泉郷駅前	石川駅前	須賀川市、石川町、玉川村	○	○	×			
18		母畑経由石川	須賀川駅前	母畑元湯	石川駅前	須賀川市、石川町、玉川村	○	○	×			
19		矢田野経由長沼	須賀川駅前	矢田野	長沼車庫	須賀川市	○	○	×			
20		横田経由長沼	須賀川駅前	横田	長沼車庫	須賀川市	○	○	×			
21		竜生	須賀川駅前	飯豊	竜生	須賀川市、鏡石町、天栄村	○	○	×			
22		大平経由小浜	若宮二丁目	宮の下	岩代支所	二本松市	○	○	×			
23		塩沢	二本松市役所	塩沢学校前	塩沢温泉	二本松市	○	○	×			

表 県内の地域間幹線系統一覧(2/2)

NO.	運行事業者	運行系統名	起点	主な経由地	終点	関係市町村	激変緩和措置	H22輸送量 15人/日以上	R5輸送量 15人/日以上	利便増進 実施計画 特例措置	被災地 特例措置	備考	
24	福島交通	三春	郡山駅前	舞木	三春清水	郡山市、三春町	○	○	○				
25		針道經由東和小学校	若宮二丁目	-	東和小学校	二本松市			○				
26		船引	郡山駅前	三春中町	船引駅前	郡山市、三春町、田村市	○	○	×				
27		古道	船引駅前	常葉荒町	古道車庫	田村市	○	○	×				
28		新白河・石川	新白河駅	刈敷坂	石川営業所	西郷村、白河市、石川町、中島村	○	○	×				
29		藤田	福島駅東口	桑折駅入口	道の駅国見	福島市、国見町、桑折町、伊達市	○	○	○				
30		伊達	福島駅東口	瀬上中央	北福島医療センター	福島市、伊達市	○	○	○				
31		伊達經由保原	福島駅東口	伊達長岡	猫川	福島市、伊達市	○	○	○				
32		伊達經由掛田	福島駅東口	上ヶ戸	掛田駅前	福島市、伊達市	○	○	○				
33		医大立子山經由飯野	福島駅東口	医大病院	飯野町	福島市	○	○	×				
34		月の輪經由梁川	福島駅東口	月の輪	塩野川	福島市、伊達市	○	○	○				
35		月の輪經由保原	福島駅東口	月の輪	保原バスセンター	福島市、伊達市	○	○	○				
36		大波經由掛田	福島駅東口	文知摺	掛田駅前	福島市、伊達市	○	○	○				
37		医大經由二本松	福島駅東口	医大病院金谷川	若宮二丁目	福島市、二本松市	○	○	○				
38		蓬田	郡山駅前	谷田川宮下	上蓬田	郡山市、平田村	○	○	×				
39		JRバス東北	川俣高校	福島駅東口	渡利舟場・町役場	川俣高校前	福島市、川俣町			○			
40		福島交通	医大・川俣經由南相馬	福島駅東口	医大病院	原町駅前	福島市、川俣町、南相馬市、飯館村			×		○	避難地域広域公共交通計画
41			船引・川内	船引駅前	古道車庫	ゆふね	田村市、川内村			×		○	避難地域広域公共交通計画
42	移經由葛尾		船引駅前	移車庫	落合	田村市、葛尾村			×		○	避難地域広域公共交通計画	
43	新常磐交通	(急行) いわき～富岡	いわき駅前	檜葉町役場	富岡駅前	富岡町、檜葉町、広野町、いわき市			×		○	避難地域広域公共交通計画	
44		川内～小野～上三坂	ゆふね	小野新町	上三坂	川内村、小野町、いわき市			×		○	避難地域広域公共交通計画	
45		川内～富岡	車庫前	寺角	富岡駅前	川内村、富岡町			×		○	避難地域広域公共交通計画	
46		富岡～浪江FH2R	富岡駅前	富岡町役場、大熊町役場、浪江町役場	FH2R	富岡町、大熊町、双葉町、浪江町			×		○	避難地域広域公共交通計画	

## 2. 広域的な公共交通に係る基礎データ

### (1) 乗合バス

○令和 3 年度の乗合バスの輸送人員は、人口規模の多い宮城県が最も多く 47 百万人であり、本県の輸送人員は 14 百万人と秋田県・岩手県と同程度の数値となっている。

○上記 2 県に比べて、本県の人口規模は多いものの、輸送人員が同程度であることから、県民 1 人当たり換算した利用回数は本県のほうが低い状況にあることがわかる。

※R2 総人口（国勢調査） 岩手県：1,210.5 千人、秋田県：959.5 千人、福島県 1,833.2 千人

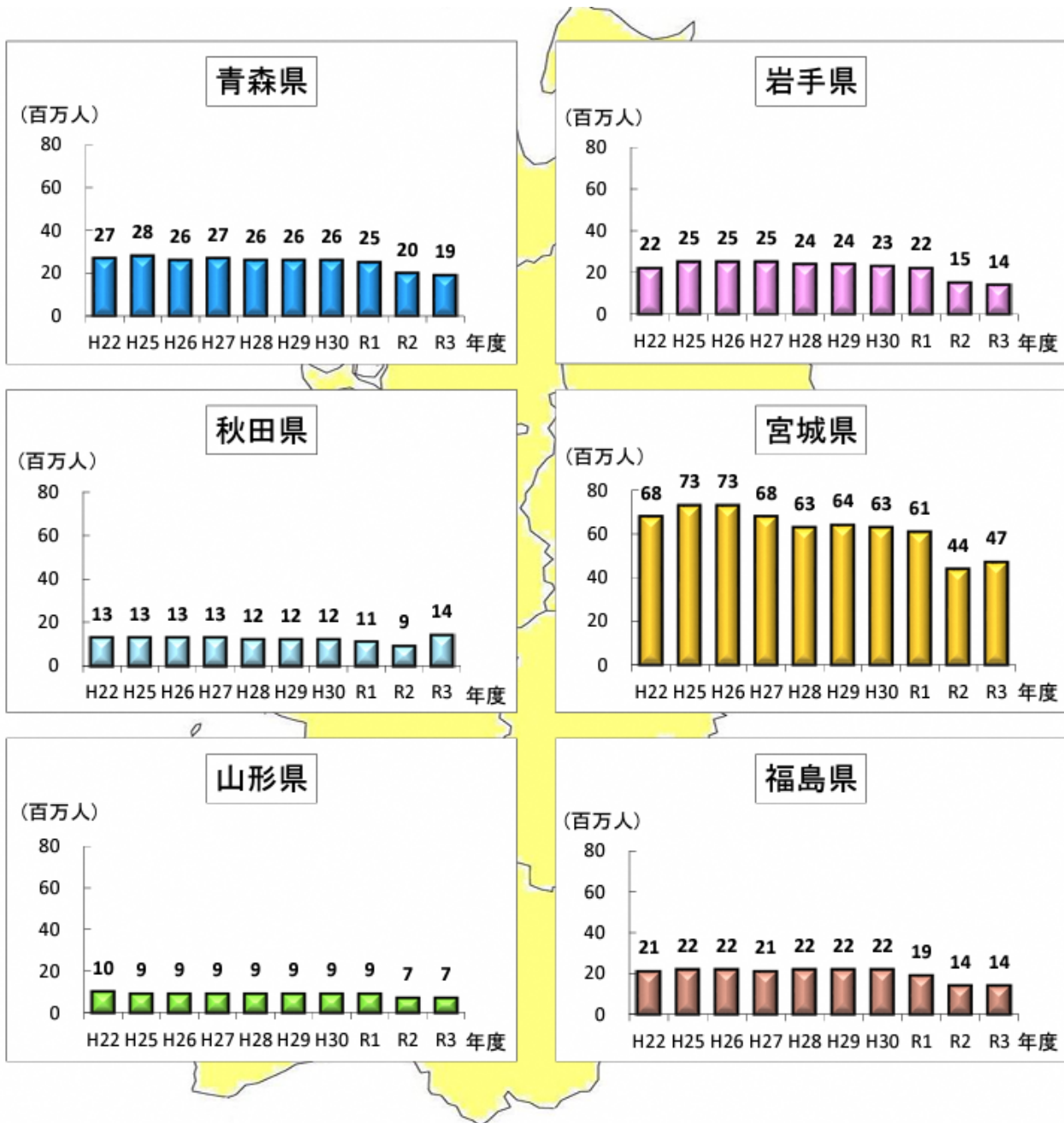


図 東北 6 県の県別乗合バス輸送人員の推移

出典：東北運輸局

## (2) 高速バス

○県内発着（県内で出発、県内に到着）の高速バスは、東北6県のなかで宮城県に次いで多く、令和3年度は430千人であるなど、県内の市町村間の移動手段として比較的利用されている実態がある。

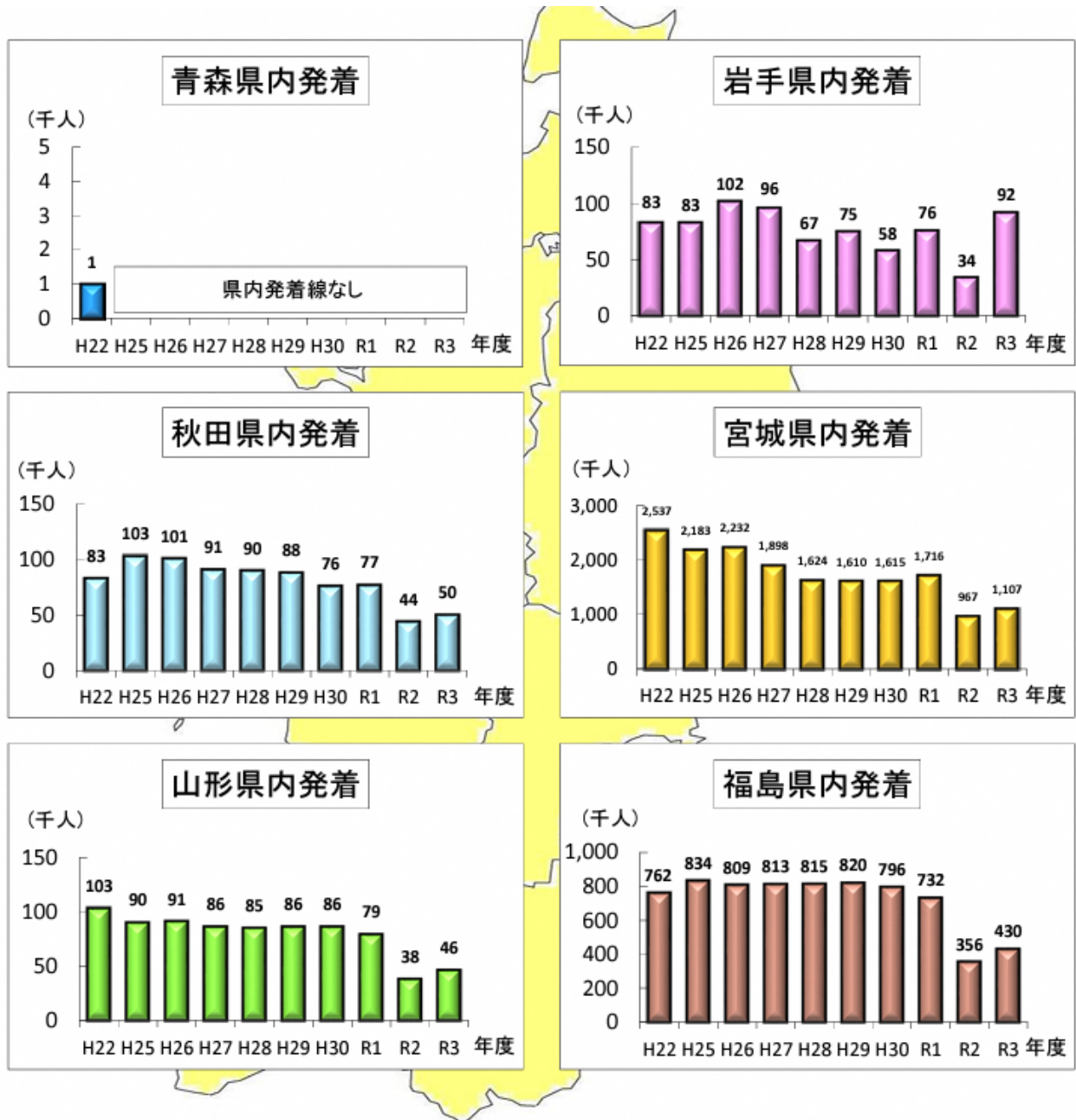


図 高速バス(県内発着)の輸送人員※越県する高速バスを除く

出典：東北運輸局

### (3) 鉄道

○新幹線（東北線）の輸送人員は平成 30 年度まで増加傾向にあったものの、コロナ禍の影響を受けて令和元年度には減少に転じ、令和 2 年以降はさらに大きく減少している。

○令和 3 年度にはやや増加に転じたものの、平成 30 年度の半数以下の数値である。

○在来線について、県内の多くの路線において利用が少ない状況にあり、磐越西線や磐越東線では営業係数 2,000～3,000 以上、水郡線や只見線では営業係数 5,000 以上となっている。

※営業係数：100 円の営業収入を得るために必要な営業費用（経費等）

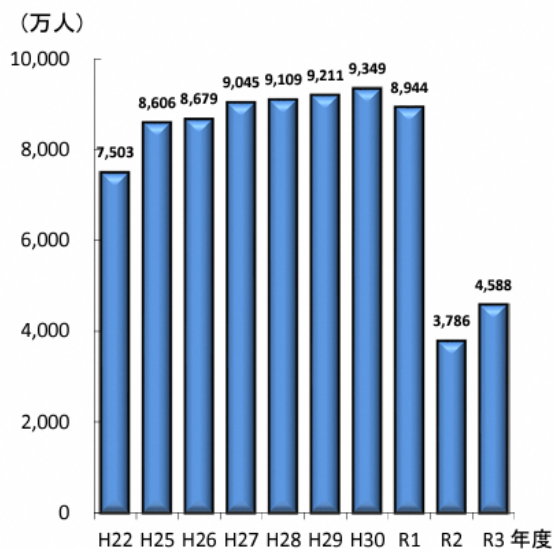


図 新幹線(東北線)の輸送人員の推移

出典：東北運輸局

表 JR の線区ごとの収支データ

路線名	区間	営業係数	収支率
水郡線	常陸大子～磐城塙	5,258	1.9%
	磐城塙～安積永盛	908	11.0%
只見線	会津若松～会津坂下	758	13.2%
	会津坂下～会津川口	5,667	1.8%
磐越西線	会津若松～喜多方	766	13.1%
	喜多方～野尻	2,417	4.1%
磐越東線	いわき～小野新町	3,298	3.0%

出典：東日本旅客鉄道

### (4)【参考】タクシー・ハイヤー

○本県のタクシー・ハイヤーの事業者数は 356 事業者であり、東北 6 県の中で最も多い。

○タクシー・ハイヤーの車両数について、近年は横ばい傾向で推移している。

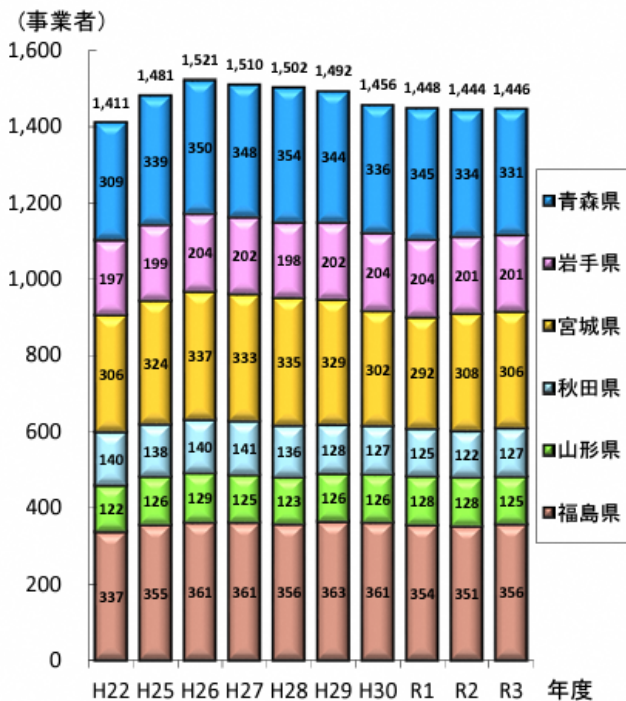


図 タクシー・ハイヤーの事業者数の推移

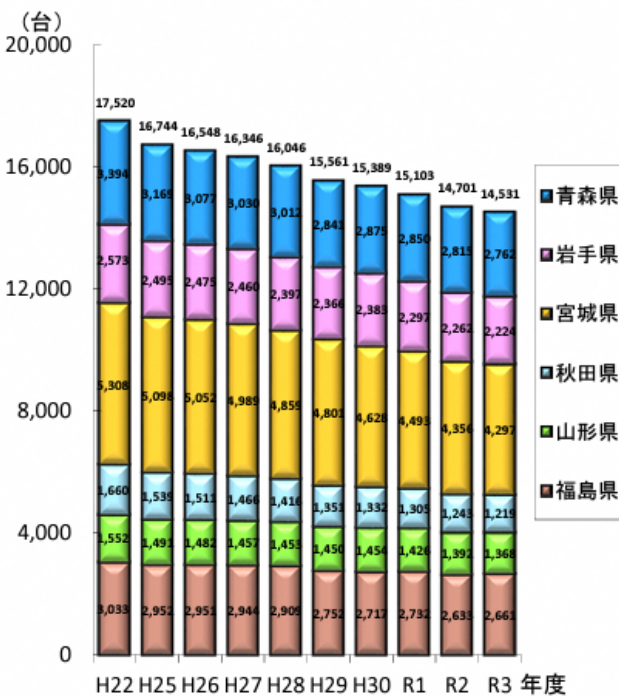


図 タクシー・ハイヤーの車両数の推移

出典：東北運輸局

○本県のタクシー・ハイヤーの輸送人員は令和3年度に7百万人であり、コロナ禍により大幅に（約3～4百万人）減少している。

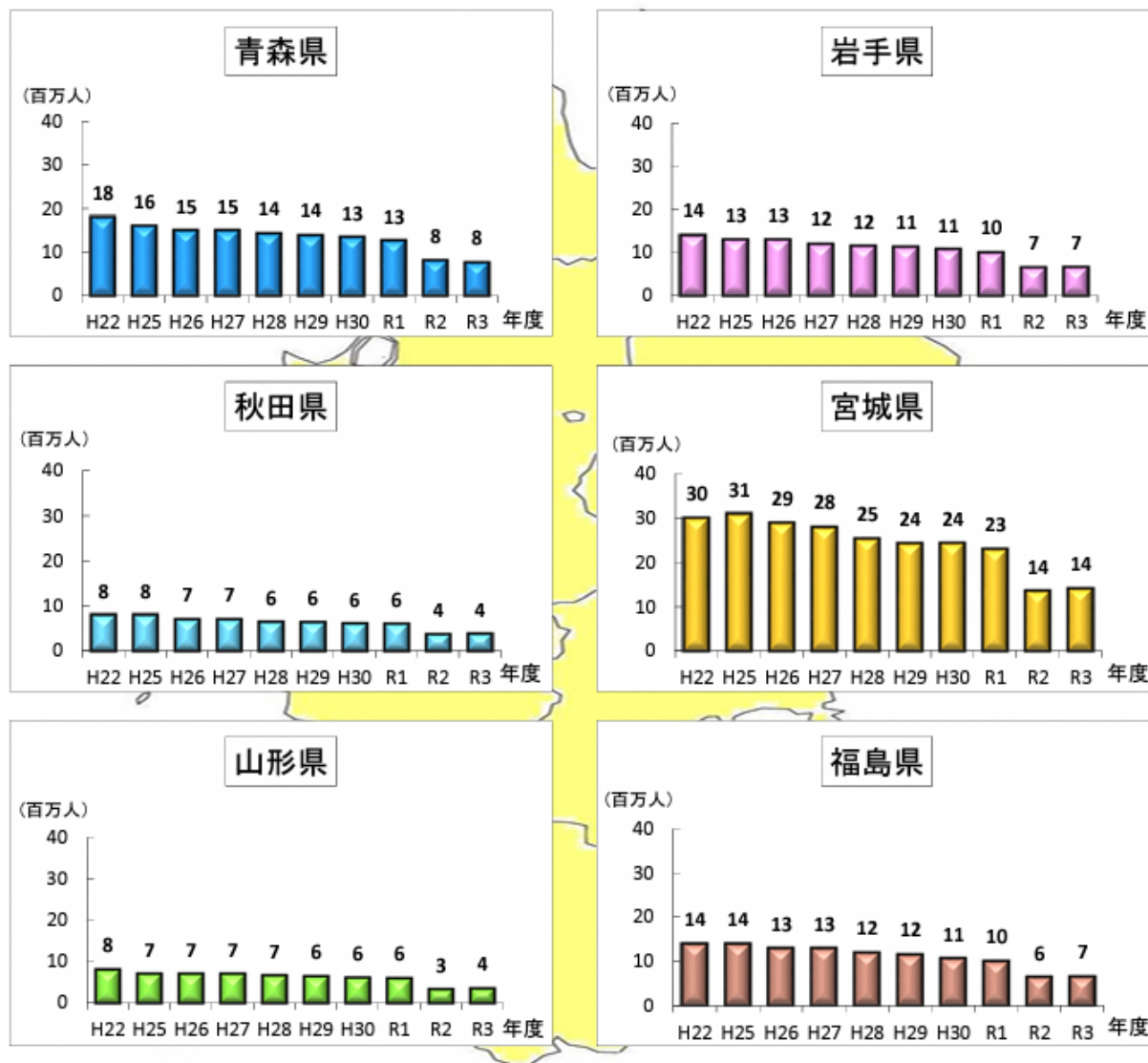


図 タクシー・ハイヤーの輸送人員の推移

出典：東北運輸局